村上市 市民協働のまちづくり

地域まちづくり組織 活動分析レポート

【令和5年度版】

<地域人材育成業務委託報告書・別冊>

令和6年3月

特定非営利活動法人 都岐沙羅パートナーズセンター

【目次】

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	1
I 組織体制及び運営・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
①常設している専門部会・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3
②住民の協議会運営への参画・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	5
Ⅱ 事業内容及び事業費・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
①協議会が実施した事業の全体像	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	6
②集落・団体活動支援補助の状況	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	9
③協議会主催事業の状況・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	11
④施設整備・備品購入の状況・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	14
⑤積立金の状況・・・・・・・	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	15
⑥役員・部会員の人数・年代構成	• =	男	女.	比	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	16

はじめに

村上市では、地域の元気づくりとして、市民と行政が一体となり、「市民協働のまちづくり」に取り組んでいる。この具体策の1つとして、平成23年度末、町内や集落が一定規模単位でまとまった「地域まちづくり組織(以下、「まちづくり協議会」と表記)」が、市内に17組織設立された。村上市は各まちづくり協議会に担当職員を配置し、地域住民と共に活動を行う人的支援と、地域まちづくり交付金による財政支援を行っている。こうした手厚い支援を受け、各まちづくり協議会では、地域の特色を活かした活動が展開されている。

本報告書は、市内にある 17 のまちづくり協議会について、各協議会が公開している平成 24 ~令和 4 年度事業報告等を整理・分析し、横断的に活動状況を整理したものである。

【活動分析を進める上での事業区分の設定について】

各まちづくり協議会は、設立当初に作成した「まちづくり計画」に沿って年度ごとに事業計画を立案し、事業を実施している。事業の内容や事業費(地域まちづくり交付金)の使途は協議会ごとに特色がでているものの、 事業区分が各協議会独自に設定されているため、そのままでは全体像の把握が困難である。

そこで、本報告書では、各協議会の事業内容を踏まえて以下のような事業区分を設定し、各協議会の事業内容及び事業費の使途の整理を行った。

種類	事業区分	内容
集落・団	集落活動支援(補助金)	・協議会から町内会・集落への活動支援(補助・助成金)
· 団体支援	団体活動支援(補助金)	・協議会から各種団体への活動支援(補助・助成金)
	 環境整備 	・地区内の環境や施設等の維持・保全に関する取り組み
	資源活用・文化継承	・地域資源調査や資源を活用した取り組み ・伝統文化などの継承に関する取り組み
	住民交流	・住民同士の交流、親睦を深める取り組み
協議	人材・ネットワーク育成	・まちづくりの担い手の育成・まちづくりに関わる人同士の交流
会主催	福祉・健康増進	・福祉(高齢者・障がい者・子育て支援)に関する取り組み・住民の健康増進(スポーツ系含む)に関する取り組み
事業	安全安心	・防犯、防災になどの取り組み
	産業振興・地域振興	・産業振興に関する取り組み ・地域振興(地区の活性化)に関する取り組み
	情報発信	・広報、情報発信に関する取り組み
	その他	・上記以外の取り組み

また、事業費の使途については、以下の区分も設定した。

施設整備・備品購入	・施設整備や備品購入経費
積立	・基金としての積立金
運営費	・協議会運営に関わる各種経費

I. 組織体制及び運営

各まちづくり協議会の体制は、平成23年度の組織立ち上げに向けた検討の中で話し合われ構築されたものである。町内会や集落組織などの既存組織の位置づけ・参画方法などを十分に加味し、各地域の実情を踏まえながら組織体制は各々で構築された。

①常設している専門部会

まちづくり協議会の体制は、総会や役員会など意思決定に関するものは、さほど大きな違いは見られない。その一方で、専門部会の設置については各協議会の特徴が表れている。

平成28年度には、複数の協議会で地域づくり計画の見直しが行われ、専門部会の 統廃合・再編成もこれに合わせて実施された。これらの協議会は、平成29年度より 新たな専門部会編成で活動を展開していたが、令和4年度に1つの協議会でさらに部 会の再編が行われた。

Point-1

常設の専門部会を設置しているのは 12 協議会

Point-2

最も多いテーマは、平成28年度までは産業振興・地域振興だったが、

平成29年度からは住民交流となっている。

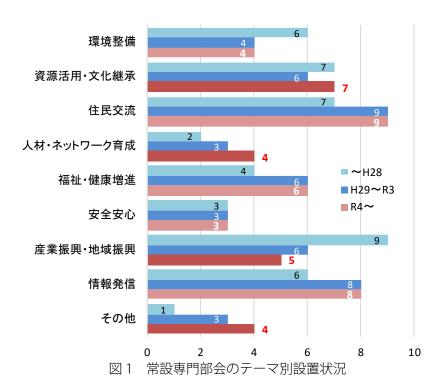


表 1 各協議会における常設の専門部会の設置状況

テーマ 協議会	環境整備	資源活用 文化継承	住民交流	人材ネット ワーク育成	福 祉健康増進	安全安心	産業振興 地域振興	情報発信	その他
山北			地域 コミュニティ	地域 リーダーズ					地域 パートナーズ
舘 腰		歴史文化	交流活動				産業振興	総務広報	
三 面			交流企画					広 報	
高 根	環境福祉		交 流		環境福祉			広 報	
猿沢		歴史環境	交流事業		健康福祉		産業開発	まちづくり 推進	
塩野町		スクラム ネット観光	あぐり ふれあい	スクラム ネット観光	あぐり ふれあい		あぐり ふれあい	ほっとニュース ステーション	
村 上	環境整備	伝統文化				生活安心	地域活性		
岩 船		文化事業	ちいき 元気		スポーツ 事業			広報事業	
瀬波		ふるさと 歴 史	ふれあい 交 流		けんこう 福 祉	あんしん 安 全			
山辺里	発掘·発信	交流·振興	発掘·発信	まちサポ	交流·振興	安全·安心		発掘·発信	CA(Customer Adviser) わげしょの会
上海府	環境安全						地域活動		
神納									
神納東									
平 林									
砂山									
西神納									
荒川				育成				支援・情報	事 業

赤 R4より新設・再編・改称した部会

緑 H29 に再編・改称した部会(複数分野をカバーする部会含む)

黒 設立当初から設置している部会

②住民の協議会運営への参画

組織の運営や事業の実施にあたっては、各組織で数多くの会議が開催されている。 会議回数の増加は、「住民負担の増加」という面はあるものの、「住民同士で地域のこ とを話し合う機会の増加」という意味合いもある。

そこで、各組織の事業報告書に記載されている会議回数等を整理・分析し、どれく らい「住民同士での話し合い」が行われているのかを整理した。

<調査方法>

- A 各組織の事業報告書(H24~R4)の会議開催記録を抽出し、回数・出席者数を計測。
- B 事業報告書に記載の無い組織が複数あることから、①の結果から1協議会あたりの平均 値を算出し、その数値に組織数を乗じることで、17組織全体での推計値を算出。

Point

【R4年度推計值】

1協議会が1年間で開催する会議の回数(平均) 27.3 口

※過去5年間の推移 H29:31.0回→H30:30.5回→R1:27.5回→R2:21.5回→R3:25.5回

1回あたりの出席者数(平均)

H29:9.4人→H30:9.1人→R1:8.8人→R2:7.4人→R3:8.8人 ※過去5年間の推移



市全体(17組織)で1年間に開催される会議の回数及び出席者数

のべ 465回・2.559人

※過去5年間の推移

開催回数 H29:527回→H30:519回→R1:468回→R2:366回→R3:434回

出席者数 H29:4,972人→H30:4,696人→R1:4,114人→R2:2,720人→R3:3,842人

※1回の会議時間を2時間とした場合、

1年間で話し合いに費やした時間は

のべ 929時間 (約39日間)

※過去5年間の推移

H29:1,054時間→H30:1,037時間→R1:936時間→R2:732時間→R3:869時間 (約44日間) (約43日間) (約39日) (約31日) (約36日)

Ⅱ.事業内容及び事業費

①協議会が実施した事業の全体像

各協議会が実施した事業を事業費ベースで整理すると、表3及び図5のようになる。

表 3 17 協議会全体での過去 6 年間(H29 ~ R4)の事業費内訳 上段: 事業費(円) / 下段: 前年比増減

				10 TIDI (112			
R4	R3	R2	R1	H30	H29		
10,606,463	8,970,648	10,232,817	13,360,486	14,601,698	14,593,086	集落活動支援	集
+18.2%	▲ 12.3%	▲ 23.4%	▲ 8.5%	+0.1%	▲ 0.1%	(補助金)	落
5,860,044	6,404,468	4,467,835	7,805,275	5,012,155	5,916,793	団 団体活動支援 (補助金)	· 団
▲ 8.5%	+43.3%	▲ 42.8%	+55.7%	▲ 15.3%	+37.2%	(補助金)	体
16,466,507	15,375,116	14,700,652	21,165,761	19,613,853	20,509,879	小計	支援
+7.1%	+4.6%	▲ 30.5%	7.9%	▲ 4.4%	+8.4%	14. С.	
1,638,167	1,336,309	1,299,849	1,953,361	1,609,455	1,714,883	環境整備	
+22.6%	+2.8%	▲ 33.5%	+21.4%	▲ 6.1%	▲ 24.3%	-X(-)(122 /m)	
3,414,641	2,621,005	1,655,900	3,167,669	4,702,829	4,513,886	資源活用	
+30.3%	+58.3%	▲ 47.7%	▲ 32.6%	+4.2%	▲ 19.5%	文化継承	
2,253,379	957,197	1,928,034	5,975,908	5,721,831	6,148,152	住民交流	
+135.4%	▲ 50.4%	▲ 67.7%	+4.4%	▲ 6.9%	+0.9%		
2,430,856	1,731,538	714,297	1,132,334	1,074,244	1,839,691	人材・ネット	
+40.4%	+142.4%	▲ 36.9%	+5.4%	▲ 41.6%	+33.1%	ワーク育成	協
1,091,103	1,058,695	361,642	1,366,653	1,773,501	1,238,501	福祉	議
+3.1%	+192.7%	▲ 73.5%	▲ 22.9%	+43.2%	▲ 12.6%	健康増進	会主
1,730,437	1,032,618	1,354,519	883,098	982,712	400,185		催
+67.6%	▲ 23.8%	+53.4%	▲ 10.1%	+145.6%	▲ 33.3%	安全安心	事業
3,030,809	1,793,721	1,941,840	3,611,426	4,554,986	4,332,049	産業振興	未
+69.0%	▲ 7.6%	4 6.2%	▲ 20.7%	+5.1%	▲ 19.5%	地域振興	
3,913,086	3,994,491	4,450,828	4,594,328	5,560,530	4,469,159	情報発信	
1 2.0%	▲ 10.3%	▲ 3.1%	▲ 17.4%	+24.4%	▲ 12.7%	月報光后	
846,760	3,986,180	550,583	669,485	708,425	288,401	スの仏	
▲ 78.8%	+624.0%	1 7.8%	▲ 5.5%	+145.6%	▲ 34.9%	その他	
20,349,238	18,511,754	14,257,492	23,354,262	26,688,513	24,944,907	小計	
+9.9%	29.8%	▲ 39.0%	▲ 12.5%	7.0%	▲ 11.9%	ا ق، ٦٠	
7,471,833	6,729,580	7,677,935	5,697,045	6,409,498	8,090,962	整備・	
+11.0%	▲ 12.4%	+34.8%	▲ 11.1%	▲ 20.8%	+20.6%	備品購入	維持
2,470,124	7,655,633	3,550,000	920,000	2,610,077	4,580,011	-	積立
▲ 67.7%	+115.7%	+285.9%	▲ 64.8%	▲ 43.0%	+29.7%	-) 其上
13,142,862	15,501,171	13,304,634	14,589,759	11,594,510	11,939,597	運営費 -	田宁
▲ 15.2%	+16.5%	▲ 8.8%	+25.8%	▲ 2.9%	+7.8%		生 芒
59,900,564	63,773,254	53,490,713	65,726,827	66,916,451	70,065,356	計	
▲ 6.1%	+19.2%	▲ 18.6%	▲ 1.8%	4 .5%	+2.2%	μI	

Point 令和4年度の事業費内訳は、

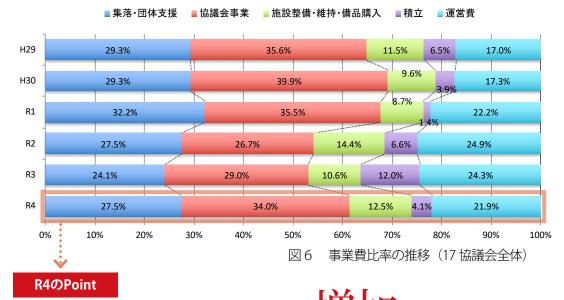


27.5% が集落・団体支援補助 34.0% が協議会主催事業費

図 5 R4 年度事業費の内訳(17 協議会全体)

【事業費比率の推移】

平成29~令和4年度の事業費内訳(比率)の推移は図6のとおり。



集落・団体支援の割合は前年度から 1日 1 (+3.4%)

事業費ベースでは対前年比 7.1%増

協議会主催事業の割合は前年度からプログロ (+5.0%)

事業費ベースで対前年比 9.9%増

・施設整備・維持、物品購入の割合は前年度からプログロ (+1.9%)

事業費ベースで対前年比 11.0%増

a 集落・団体活動支援(補助金)の推移

集落・団体活動支援補助金支出の推移は図7のとおり。

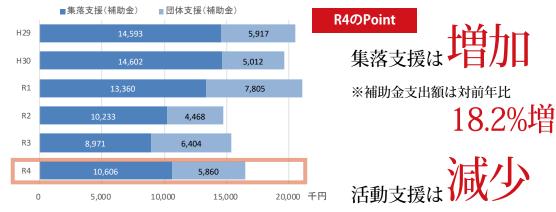


図7 集落・団体活動支援補助金支出の推移(17協議会全体)

※補助金支出額は対前年比

8.5%減

b 協議会主催事業費の推移

協議会主催事業費支出の推移は図8のとおり。

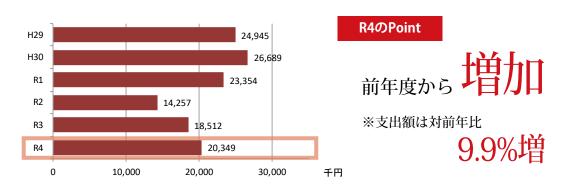


図8 協議会主催事業費支出の推移(17協議会全体)

c 施設整備・維持、備品購入費の推移

施設整備・維持、備品購入費支出の推移は図9のとおり。



図9 施設整備・維持、備品購入費支出の推移(17協議会全体)

d 積立金の推移

各年度の積立金支出の推移は図10のとおり。

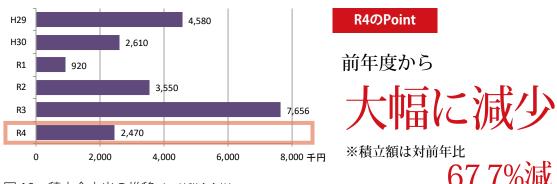


図 10 積立金支出の推移(17協議会全体)

67.7%減

e 運営費の推移

各年度の運営費の推移は図11のとおり。



運営費支出の推移(17協議会全体)

②集落・団体活動支援補助の状況

大半の協議会で、集落や市民団体への活動支援補助を実施している。その内訳は以 下のとおり。

集落活動支援補助を実施 団体活動支援補助を実施 ※前年度から+2

◎両方を実施 ※前年度から+1

表4 各協議会の集落支援・団体支援の状況(直近5年間)

協議会名	町内・			集落支捷	爰事業数			団体支援事業数							
励哦云石	集落数	H29	H30	R1	R2	R3	R4	H29	H30	R1	R2	R3	R4		
山北	48	70	58	52	60	54	56	12	8	8	5	6	9		
舘越	11	8	10	11	6	3	4	-	-	-	-	-	1		
三面	10	11	15	14	5	4	7	-	-	-	-	-	1		
高根	8	9	10	8	8	10	7	-	-	-	-	-	-		
猿沢	9	13	12	17	12	9	11	-	-	-	-	-	-		
塩野町	8	13	11	12	8	12	9	-	-	-	-	-	-		
村上	41	33	41	35	27	40	49	2	-	-	-	-	-		
岩船	16	58	54	57	39	14	51	9	10	9	-	-	4		
瀬波	26	85	85	82	51	48	64	8	9	10	3	2	3		
山辺里	20	*	*	*	*	*	*	1	1				-		
上海府	8	13	12	15	14	7	5	1	1	1	1	2	1		
神納	10	9	9	9	9	9	9	-	-	-	-	-	-		
神納東	6	12	14	10	6	9	6	-	1	1	2	-	1		
平林	7	16	15	13	11	11	7	-	-	-	-	-	-		
砂山	6	7	7	6	6	6	6	-	-	-	-	-	-		
西神納	11	30	30	30	15	10	16	-	-	-	-	-	-		
荒川	30	-	-	-	-	-	-	4	5	8	8	9	8		
計		387	383	371	277	246	307	37	35	37	19	21	28		

※実施はしているものの、事業報告書に内訳は未掲載

表 5 17 協議会全体での集落・団体支援の内訳(直近 5 年間) (上段:事業費/下段:支援事業数)

		H29	H30	R1	R2	R3	R4
•	集落活動支援(補助金)	14,593,086 円 387 事業	14,601,698 円 383 事業			8,970,648 円 246 事業	
団体支援	団体活動支援(補助金)	5,916,793 円 37 事業	5,012,155 円 35 事業	7,805,275 円 37 事業	4,467,835 円 19 事業		
	計	20,413,782 円 424 事業		21,165,761 円 408 事業	14,700,652 円 296 事業	15,375,116円 267事業	

R4のPoint

補助額は前年比約164万円増

団体活動支援補助件数は「増力」

→ ※令和4年度は

事業数は前年比6件増

補助額は前年比約54万円減

③協議会主催事業の状況

協議会が主催する事業の事業費内訳は表6及び図12のとおり。

表 6 直近 5 年間の協議会主催事業の内訳(17 協議会全体) L段: 事業費 (円) / 下段: 前年比増減

		H29	H30	R1	R2	R3	R4
	環境整備	1,714,883	1,609,455	1,953,361	1,299,849	1,336,309	1,638,167
	-XK-YCTE IW	▲ 24.3%	▲ 6.1%	+21.4%	▲ 33.5%	+2.8%	+22.6%
	資源活用・	4,513,886	4,702,829	3,167,669	1,655,900	2,621,005	3,414,641
	文化継承	▲ 19.5%	+4.2%	▲ 32.6%	▲ 47.7%	+58.3%	+30.3%
	住民交流	6,148,152	5,721,831	5,975,908	1,928,034	957,197	2,253,379
	111000000	+0.9%	▲ 6.9%	+4.4%	▲ 67.7%	▲ 50.4%	+135.4%
協	. 人材・	1,839,691	1,074,244	1,132,334	714,297	1,731,538	2,430,856
議	義 ネットワーク育成	+33.1%	▲ 41.6%	+5.4%	▲ 36.9%	+142.4%	+40.4%
会主	福祉・	1,238,501	1,773,501	1,366,653	361,642	1,058,695	1,091,103
催	健康増進	▲ 12.6%	+43.2%	▲ 22.9%	▲ 73.5%	+192.7%	+3.1%
事業	安全安心	400,185	982,712	883,098	1,354,519	1,032,618	1,730,437
未	X ± X 101	▲ 33.3%	+145.6%	▲ 10.1%	+53.4%	▲ 23.8%	+67.6%
	産業振興・	4,332,049	4,554,986	3,611,426	1,941,840	1,793,721	3,030,809
	地域振興	▲ 19.5%	+5.1%	▲ 20.7%	▲ 46.2%	▲ 7.6%	+69.0%
	情報発信	4,469,159	5,560,530	4,594,328	4,450,828	3,994,491	3,913,086
	IHTK/UIL	▲ 12.7%	+24.4%	▲ 17.4%	▲ 3.1%	▲ 10.3%	▲ 2.0%
	その他	288,401	708,425	669,485	550,583	3,986,180	846,760
	その他	▲ 34.9%	+145.6%	▲ 5.5%	▲ 17.8%	+624.0%	▲ 78.8%
	計	24,944,907	26,688,513	23,354,262	14,257,492	18,511,754	20,349,238
	同	▲ 11.9%	+7.0%	▲ 12.5%	▲ 39.0%	+29.8%	+9.9%

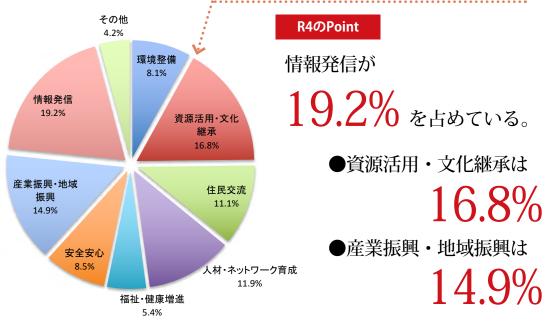


図 12 協議会主催事業の活動分野別事業費比率(17協議会全体)

a テーマ別の主な取り組み内容

各テーマで取り組まれている主な内容は表7のとおり。

表7 テーマ別の主な取り組み内容(17協議会全体)

テーマ	R3 年度 事業費比率	主な取り組み例
情報発信	19.2%	広報紙の発行/インターネットでの情報発信 など
資源活用 文化継承	16.8%	運動公園を活用したプレーパーク/ラベンダー畑・ハーブ園づくり/郷土 芸能支援/歴史・文化等の保存活動/郷土料理教室 など
産業振興 地域振興	14.9%	新商品・加工品の開発・販売/体験プログラムの企画・実施/地場産品の 販売イベント など
人材・ネット ワーク育成	11.9%	研修会の開催/関係人口創出の取り組み/学校支援 など
住民交流	11.1%	文化祭/運動会/収穫祭/料理教室/敬老会/住民交流イベント など
安全安心	8.5%	防災訓練/自主防災に関する研修会/子どもたちの見守り活動 など
環境整備	8.1%	花いっぱい運動/清掃・除草活動/一輪挿し運動/落ち葉等の堆肥化木 枠設/有害鳥獣対策 など
福祉• 健康増進	5.4%	地域の茶の間支援/あいさつ運動/スポーツ大会/集落座談会の開催支援 /買物困難者支援/互近所ささえーる隊との協働事業 など
その他	4.2%	被災集落支援/複数協議会での合同事業負担金 など

R4のPoint

事業費ベースでは

情報発信 資源活用·文化継承 産業振興·地域振興 の割合が高い。

b テーマ別事業費の推移

テーマ別事業費の推移は図13、14のとおり。

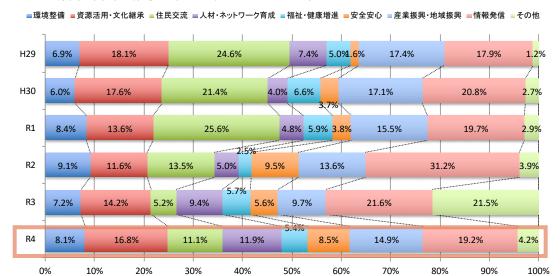


図 13 協議会主催事業の事業費比率の推移(17協議会全体)



図 14 事業費比率が高い上位 5 つのテーマ (17 協議会全体)

R4のPoint

資源活用・文化継承 産業振興・地域振興 人材・ネットワーク育成の比率が増加

④施設整備・維持管理/備品購入の状況

各協議会の施設整備・維持管理、備品購入の経費が計上内訳は以下のとおり。

表9 直近5年間の施設整備・備品購入経費の内訳

(単位:円)

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	備考
山北	0	0	0	0	39,380	174,438	備品購入
舘越	0	0	96,498	98,886	0	41,000	備品購入
三面	0	0	0	0	0	45,000	備品購入
高根	199,800	117,288	0	0	0	0	
猿沢	0	0	0	0	0	0	
塩野町	0	0	0	0	0	0	
村上	2,326,774	2,026,202	2,162,525	2,146,098	2,132,588	2,227,722	活動拠点の管理・運営費/事業用備品
岩船	116,760	70,757	86,986	107,078	1,305,693	1,105,544	源内塾施設管理費
瀬波	404,210	119,416	101,249	371,480	7,920	101,070	備品購入
山辺里	248,838	179,200	374,475	201,128	113,850	395,643	備品購入
上海府	0	0	0	105,199	14,850	43,538	備品購入
神納	0	0	0	0	0	0	
神納東	0	0	0	0	0	0	
平林	0	0	0	0	0	0	
砂山	0	0	0	164,560	0	0	
西神納	0	0	0	0	0	0	
荒川	4,794,580	3,896,635	2,875,312	4,399,892	3,115,299	3,337,878	活動拠点施設費(カフェ人件費/水道光熱費/消 耗品・備品購入など)
計	8,090,962	6,409,498	5,697,045	7,594,321	7,594,321	7,471,833	

[※]備考欄の内訳は各協議会の事業報告書より抜粋

R4のPoint

活動拠点維持費の計上は 3 協議会

(村上、岩船、荒川)

⑤積立金の状況

令和4年度時点で事業実施に向けた積立金の状況・内訳を以下のとおり。

(単位:円) 表 10 積立の内訳

	H29	H30	R1	R2	R3	R4	積立額	積立の用途
	500,342	500,385	428	500,428	300,097	300,103	6,104,214	まちづくり協議会拠点施設 整備事業積立金
山北		800,000	5	100,006	100,008	100,009	1,100,028	関係人口関連事業への積立
H146		435,014	4	4	4	4	435,030	百姓隊施設整備積立金
					950,000	-924,687	25,313	住民懇談会推進基金
舘越 :	900,000	300,077	102	200,102	92,548	207,488	1,700,317	田んぼアート積立金
品処				600,000	11	11	600,022	朝日地区まちづくり協議会 合同事業基金
三面					400,000	7	400,007	朝日地区5協議会合同事業積立基金
						700,000	700,000	地域資源活用まち歩き冊子 作成積立基金
たかね			50,000	50,005	50,002	50,001	200,008	地域ふれあい交流イベント 運営基金
151111					100,000	50,000	150,000	書き方えんぴつ基金
猿沢					500,000	9	500,009	朝日地区 5 協議会合同事業 積立基金
塩野町					125,000	70,000	195,000	朝日地区 5 協議会合同事業積立基金
村上	1,000,000	1,000,008	-999,984	1,000,009	15	16	2,000,064	M・C・D・P積立金
小刀工				2,000,000	-1,999,984	0	16	地域づくり支援事業積立金
			100,000	100,000	200,000	-100,000	300,000	源内塾修繕積立基金
岩船					968,000	-968,000	0	岩船大祭 DVD 作成事業積立 基金
石加					440,000	-440,000	0	備品購入費(三味線)積立基 金
					430,000	9		まち協合同事業積立金
瀬波					3,000,000	-762,921	2,237,079	集会施設備品整備支援事業 積立金
上海府	203	-300,338	102	102	101	288,052	589,000	まちづくり基金(備品購入・ 周年事業への備え)
*	-10,000	-5,000	-5,000	0	0	643	24,107	スポーツ・文化振興基金
荒川	-849,999	11	500,012	17	-508,087	500,012	1,941,966	財政調整基金積立
						総積立額	19,632,189	

[※]平成24年度以前から積立している

事業実施に向けた積立 0.9% ¬ その他 1.0% R4のPoint 積立金を有しているのは 11 加護工 積立金の 拠点施設整備・ 改修等への積立 46.2% 46.2% , 拠点施設整 イベント開催への 積立 18.8% 財政調整基金 12.9% 図 15 R4 年度末時点の積立金の内訳(17 協議会全体)

⑥役員・部会員の人数・年代構成・男女比

R5 年度は、各協議会の事業報告書の整理・分析の他に、役員・部会員の状況に関す る調査も実施した。令和6年1月1日時点での各協議会の役員・部会員の人数及び年 代構成・男女比は以下のとおり。

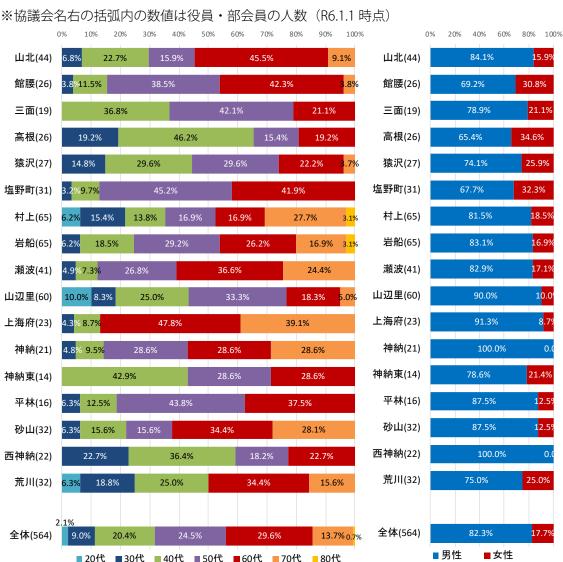


図 16 各協議会の役員・部会員の人数及び年代構成・男女比

R4のPoint

17 協議会全体の

役員・部会員の推計平均年齢は 56.4歳

※推計平均年齢は、各年代の人数×各年代の中央値(例:20代→25歳)÷役員・部会員人数で算出

【参考】

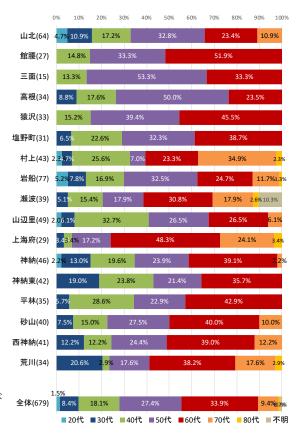
役員・部会員に関する同様の調査は、 平成27年度にも実施。前回調査の結果 及び今回調査との比較は図17・18のと おり。

【H27年度調査結果】

17 協議会全体の役員・部会員の推計平均年齢

56.2歳

図 17 各協議会の役員・部会員の人数及び 年代構成・男女比(H27調査結果)



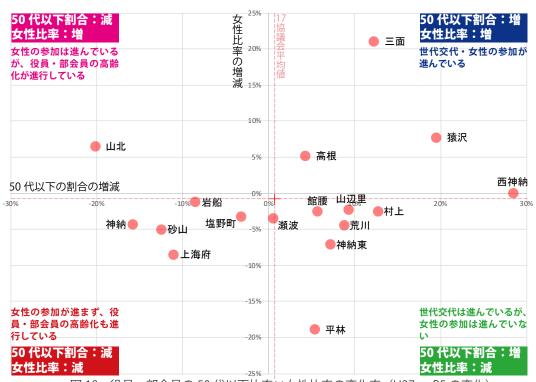


図 18 役員・部会員の 50 代以下比率×女性比率の変化率 (H27→R5 の変化)